

海老名市立東柏ヶ谷小学校 学校運営協議会 議事録
(令和7年度 第2回)

1 日時 令和7月5月22日(木) 16:00～

2 場所 海老名市立東柏ヶ谷小学校 ランチルーム

3 出席委員 芳賀敬子委員長, 橋本絵美里副委員長, 植木由美子委員, 海野望委員, 佐藤充明副委員長, 柳下泰介委員, 長井徹委員, 逢地和孝委員, 瀬戸口壮委員, 増田英樹委員, 青山廣文委員, 守谷美子委員, 小池一美委員, 坂本佳菜委員, 奥田五成校長

4 会議の内容

(1) はじめに

芳賀委員長: CS だより, 良い笑顔で良かった。新体力テストのボランティア, 保護者の方が多く集まって良かった。新しい時代の PTA 活動になる。新しい時代の新しい運営として, 良い方向へ向かっていきたい。地域と学校と家庭で, 温かい学校を築いていきたい。職員の自己紹介を楽しみにしている。よろしくお願いします。

(2) 教職員の紹介

佐々木教諭から趣旨説明を行った後, 4 グループに分かれ, そこに教職員が入り, 自己紹介を行う。

テーマ「子どものころに夢中になっていた遊び」

PTA 会長の紹介 (坂本佳菜委員)

奥田校長より坂本委員への委嘱状を授与

(3) 学校長より

奥田校長: 第1回欠席の中, グランドデザインの承認をありがとうございます。対話を大切にしていきたい。新体力テストありがとうございました。交通安全の話を朝会で行った。交通事故を防ぐため, 具体的な話をした。立哨ボランティア, あいさつ運動のボランティアの方には, これからもお世話になると思いますが, よろしくをお願いします。

各学年から: 各学年の担任から, 学年目標や日々の様子が話された。

(4) 新体力テスト大会について

- ・体育担当より 前日と当日の流れについて説明

関岡教諭：3時間という短い時間で実施できたのは、多くのボランティアの方のおかげ。暑い中、救急搬送等もなく、無事に終えることができて良かった。ご協力ありがとうございました。

※4グループごとに分かれ、意見交換をし教職員から発表をする。

佐々木教諭：多くのボランティアの方のおかげで、円滑に進んだ。子どもたちから、感謝の気持ちを伝えられて良かった。低学年だけでなく、高学年も番号テープがあったほうが、低学年が探しやすい。来たグループが分かると良い。

町田教頭：縦割り班でやることで、自然と子ども同士で声を掛け合うので良い。迷子になった児童がいたので、来年度の案として、リーダーにビブスを着せるなどの支援があっても良いかもしれない。

山形総括教諭：暑かったため、ソフトボールですっと外にいた方は大変だったと思う。6年生がよく面倒を見ていた。迷子になった児童が多かったことは、今後の課題。地域の方々のご協力があつてこそだと思う。

奥田校長：給食の時間に1, 6年生に話を聞いたら、ボランティアの方がいてくださって良かったと6年生からの感想があった。回り切れないグループがあったため、視覚的支援があったほうが良い。

(5) えびなっこスクールについて

佐々木教諭：1・2年生は2月，3・4年生は7月，5・6年は12月を予定している。

橋本委員：4年生は、絵手紙の先生からの連絡待ち。7月15日予定通り開催可能。講師の先生方を決め、人数調整をしていく。

佐々木教諭：4年生は70人いるため、4つのプログラムを予定。昨年度開催ができなかったので、2年ぶりの開催。

(6) 第51回運動会について

関岡教諭：実施が秋なので、熱中症の心配は低いが、昨年度と同様のテントの借用をお願いしたい。芝刈りの日程は、10月11日（土）9:00～を予定している。

(7) その他

- ・年度始めからの学習支援ボランティアについて

町田教頭：給食や休み時間、5月末まで低学年のサポートをしてくださっている。

橋本委員：応援団の方も「やりたい」気持ちで取り組んでいる。1年生の成長がみられる。楽しみながら、取り組んでいる。

- ・令和7年度海老名市コミュニティ・スクール研修会兼中学校区学校運営協議会
町田教頭：次回の学校運営協議会で出欠の確認とします。

- ・登下校の安全面について

町田教頭：飛び出しの危険があったが、立哨ボランティアの方や青パトさんとの連携があって助かった。

- ・避難所開設訓練

町田教頭：第3回学校運営協議会の日に避難所開設訓練の事前打ち合わせを提案。体育館が使用不可の中、どのように行えば良いのか、市との連携を取りながら確認する。

佐々木教諭：一斉下校訓練では、安全面に気をつけて帰ることができた。

瀬戸口委員：体育館改修の日程はいつか。

町田教頭：具体的な日程が出ていないが、1学期の終わりごろから開始予定と教育委員会から聞いています。

（8） おわりに（学校運営協議会副委員長）

佐藤副委員長：今回の学校運営協議会を受けて、子どもの成長が伝わる。まだまだ登下校危険もあるので、学区として温かい目で見守っていただきたい。